

戸塚 哲夫 議員

農業振興(お米)はどうか

問 袋井産コシヒカリの販路拡大は。

答 袋井産コシヒカリの大半は他産地のものでブレンドされ、静岡県産コシヒカリの名称で流通、販売されている。生産面積で県内の約1割を占める「コメどころ」であることのPR、袋井産コシヒカリ等の表記、食味が高い袋井産を厳選した商品化など、他産地のものよりも袋井産が高値で取引される仕掛けを集荷団体、集荷会社とともに検討していきたい。

また、市民が手軽に購入できるように、市内直売所等での販売の促進や、学校給食に加え、市内飲食店等での活用(産地地消)の拡大を図っていききたい。



県内有数の穀倉地帯 袋井の田園

ブローンを活用できないか

問 袋井市の防災、情報発信に活用することを提案するが。

答 災害現場や観光PR等での利用が有効であると考えている。導入する方向で検討し、既に運用を開始している民間事業所や個人所有者等とも連携して、有効な活用方法を検討していきたい。また、運用に当たっての法整備の動向も注視したい。

山田 貴子 議員

ラグビーW杯開催に向けて

問 県知事が定例会で、「エコパ周辺におけるショッピングモールの整備を検討する」と発言したことに対して、市の考えはいかがか。

答 今後、関係者をはじめ様々な方の意見を伺う中で、条件も勘案し、どのような施設がふさわしいか検討していきたい。

問 11月の市長定例記者会見で、エコパスタジアムが試合会場になることにより、市民に英会話を身につけてもらうと発言した本旨は。

答 外国人観光客を対象にした民泊の実施や、小中学生を通じた英語教育に取り組むことができるのではないかと、4年間鍛錬すれば必ずできると考える。今後、様々な取り組みについて案を出し、議論する会を設けて、その中で進めていきたい。

日本一健康文化都市

問 文化都市として、お茶の歴史と文化に関して積極的に取り組む「茶文化袋井」の知名度を上げてほしい。松下コレクションについてはどうか。

答 貴重なものだとして認識している。浅羽支所に保管し、今後、松下氏の意向に配慮する中でコレクションをお譲りいただけるように進めていきたい。



市役所で展示された松下コレクション